



©Nobuo Sugino 2020

押し花アーティスト

杉野宣雄展 in モネの庭

5月19日[水]～7月6日[火] 会場/フローラルホール

入館料：大人 500円、小中学生 200円

開館時間：午前9時～午後5時 *入場は閉館の30分前まで
休館日：第一水曜日(休園日) 〒781-6441 高知県安芸郡北川村野友甲1100

押し花アートとは、植物の色や形を生かして描かれた風景画や人物画、生物画、抽象画、デザイン画など、自然の美しさが魅力的な絵画芸術です。花はもちろん、葉や実、茎、樹皮、つる、根などもつかわれます。本展では、モネの庭の開園20周年を記念して特別に作られた「水の庭」「花の庭」をモチーフにした押し花アート作品のほか、杉野宣雄コレクションから厳選された約50点が展示されます。多彩な植物、画風をどうぞお楽しみください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、入場を一時制限させていただいております。
※ご来場の際は必ずマスクをご着用ください。会場内では会話は控えるなど、新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。
※状況により、イベントの内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。



主催：働きたがわジャパン
後援：世界押花芸術協会、高知新聞社、RKC高知放送、エフエム高知、
KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ
協力：北川村、北川村観光協会、花と緑の研究所、美色・押し花 緑の会、やまももの夢





作家プロフィール: 杉野 宣雄 (すぎの のぶお)

植物が持つ自然の美しさを追求し続けるトップアーティスト。
日本を代表する押し花作家であり、研究開発者、指導者としても第一人者として活躍。
1966年、福岡県大牟田市生まれ。1991年、花と緑の研究所を設立。
同年、日本ヴォーグ社と提携して、押し花愛好者団体・ふしぎな花倶楽部を設立(会員約16,000人)。

「ネイチャープリント」「レカンフラワー」「ドリームフラワー」「エパーアレンジメント」
「アミュレットフルール」など、新しい植物アートの技術や表現方法を次々に発表。
これらの花と緑の芸術を「ボタニックアート」と称し、創作や研究、普及に努める。
ステイホーム下では、「立体塗り絵」「手づくりミニブック」「御朱印押花額」「スクラッチワーク」
「ミラクル塗り絵」「花のギフトフレーム」など、自宅で楽しめる「お家で習活」通信講座を展開。
「メイブル・ノブ」ブランドで、ブライダルブーケを押し花やレカンフラワーに加工して、
一生の記念に残せるブーケフレーム事業を展開。新たな表現「アミュレットフルール」にも注目が集まる。

【国際的な活動】

アメリカ最大の花の祭典「フィラデルフィアフラワーショー」の押し花コンテストで、日本人初のグランプリを受賞。[1998]
海外の押し花作家との交流を積極的に行い、世界押花芸術協会を設立。[1999]
日英政府交流事業「JAPAN2001」で、日本を代表する押し花作家として、イギリスのケンブリッジ大学植物園で個展開催。[2001]
アメリカ最大のホビーショーCHAコンベンションに日本代表として招待出演。[2009]
イタリアのノート市で、「押し花インフィオラータコンテスト」を開催。[2013]
カナダのプリンスエドワード島で、「赤毛のアン押し花コンテスト」を開催。[2014]
マルタ共和国島で、「押し花コンテスト展」を開催。[2017]
東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた東京2020公認プログラム「世界押し花アート展 in TOKYO」を開催。20以上の国と地域が参加 [2019]

【多彩な活動】

<テレビ>
NHK「あさいち」「ひるまえほっと」「趣味悠々」「おしゃれ工房」「趣味の園芸」、日本テレビ「スッキリ!!」「ぶらり途中下車の旅」、
TBS「プレバト」、テレビ朝日「若大将のゆうゆう散歩」「デザインコード」、テレビ東京「イチゲンさん」「よじごじDays」、
フジテレビ「1Hセンス」、BS朝日「緑のコトノハ」、ほか。
<書籍>
作品集「押し花アート」シリーズ「NATURE graphic」「NATURE graphic II JAPAN」「PASTEL」
(以上、日本ヴォーグ社刊)、「Flower」「INTERIOR」「MEMORY COLLAGE」「BOTANICAL MESSAGE」「Window」「Naturally」、
詩集「FEELINGS」(以上、花と緑の研究所刊)、C・W・ニコル氏と共著の絵本「しっぽ」(アートデイズ刊)、ほか。

<作品提供等>

【テレビ】NHK「趣味の園芸」オープニング動画、日本テレビ系ドラマ「極主夫道」の撮影協力
【書籍表紙】作家・内田康夫氏「はちまん」等
【CDジャケット】ミュージシャン・ゆず「歩行者優先/濃」
森永乳業月刊誌マミークラン、2020年宝塚スターカレンダー、2021年三井住友カードカレンダー、Doveボディウォッシュほか。
長野オリンピック(1998年)で、スキージャンプの原田雅彦選手などの金メダリストの花束を押し花にして贈ったことが話題に。

現在、ふしぎな花倶楽部会長、世界押花芸術協会会長、レカンフラワー協会会長、英国押花クラフトギルド名誉会員など。横浜市在住。
杉野宣雄オフィシャルサイト <https://www.nobuo-sugino.com/>

メッセージ

以前、フランスの印象派の画家の感性を理解しようと思い、モネの庭のあるジヴェルニーやノルマンディー地方に旅をしたことがあります。その時に感じた感覚は、今も創作する上で大切な価値観となっています。今回、北川村のモネの庭で展覧会を開催できますことは幸せなことです。作品をご観くださる皆様の心が少しでも癒され、本展を楽しんでくださることを願っております。



EVENT 押し花アーティスト 杉野宣雄 スペシャルトークショー

日時：5月19日(水)、7月6日(火)
各日：11:00、14:00 2回開催
会場：フローラルホール
参加費：無料(要入館料)
定員：30名(各回)



<関連販売コーナー>

販売所：ギャラリー・ショップ
最新作品集など杉野宣雄監修の商品を中心に販売コーナーを開設。

※新型コロナウイルス感染症対策の観点から、弊社基準により参加者を一時制限させていただきます。

緑の会 押し花体験教室

日時：毎週日曜日(5/19~7/6) 10:00~15:00
会場：フローラルホール
内容：キーホルダーやコースターなど。

同時開催

美色・押し花 緑の会作品展

高知県で活躍する押し花グループの作品展を開催。
日時：5/19~7/6 9:00~17:00
会場：ギャラリー棟2階